

令和6年9月27日

第3学年保護者様

名古屋市立神沢中学校長  
瀧田 健 司

## 全国学力・学習状況調査の本校の結果について

秋分の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の本校の結果と各自の個票が文部科学省から届きました。本校の結果の概要を下記のようにお知らせいたします。

### 記

#### 【本校の結果の概要】

調査の結果	調査の意識に関わる結果	分析・今後の取り組み
国 語  【おおむね満足】	国語の勉強は好き、国語の授業はよく分かると感じている生徒は全国平均より十分高い結果でした。また、将来社会に出たときに役に立つと思っている生徒は全国平均より高く、目的をもって意欲的に取り組む姿勢が結果から伺えました。	国語の力は、おおむね定着しています。一方で、話すこと・聞くことに関する設問に課題が見られました。聞き手のことを考えた話し方や話を聞いて内容を捉える力を身に付けることができるようにしたいと考えます。
数 学  【十分満足できる】	数学の授業はよく分かると思えた生徒が、全国平均より十分高い結果でした。また、あきらめずに解けるまで粘り強く取り組んだり、問題が解けたときは、別の解き方を考えたりしようとしていると答えた生徒が全国平均より高い結果でした。	数学の力は、十分定着しています。一方で、問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明する思考・判断・表現の力を問う問題について正答率が低い結果となりました。今回の課題を振り返るとともに、数学的な考え方が実生活と結び付いていることを実感できるような授業を工夫したいと考えます。
その他  生徒質問紙の結果	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると答えた生徒が、全国平均より十分高い結果でした。また、互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると答えた生徒全国平均より高い結果でした。	昨年度よりキャリア教育の内容を充実させたことや各教科におけるこれまでの取組（スピーチやプレゼンテーション）が左記のような結果につながっていると考えられます。今後も生徒が主体となって学び、課題を解決していくような活動を積極的に取り入れていきたいと考えます。